

【成績評価の方法・基準・割合】		到達目標										評価方法別の比率(%)	
成績評価方法	評価基準	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩		
試験(定期試験/授業内試験)	到達目標①②③④についてのリテラシーおよび知的姿勢が身についているかを、期末レポートにより評価する。	10	30	20	20								80
小テスト等	セメスター中、数回行うリアクション・ペーパーにより、到達目標②に関わる基礎知識を評価する。		10										10
レポート等													
討論・発表等													
授業への参画度	授業中に質問や意見表明をどれだけ活発にしたかを基準に、到達目標③④にかかわる積極的な学修態度が身についているかを評価する。			5	5								10
その他()													
その他()													
その他()													
到達目標別の比率(%)		10	40	25	25								100

【課題に対するフィードバックの方法】

ポータル・システムを通して実施する。

【教科書・参考書等】

書名	著者名	出版社名	発行年	種別	必要度
『公共の利益とは何か—公と私をつなぐ政治学』	松元雅和	日本経済評論社	2021年	教科書	推奨

備考

【オフィスアワー】

水曜日昼休み 研究室(本館8階) matsumoto.masakazu49@nihon-u.ac.jp

【実務経験を活かした実践的教育について】

担当教員の実務経験の有無	無	実務経験の内容
実務経験に基づく実践的教育の内容		

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。

回数	テーマ	内 容	
1	イントロダクション及び導入講義	講義の内容や進め方、スケジュール、成績評価の方法等について説明し、履修者が授業の準備を具体的にできるようにする。また、政治的市民として政治学を学ぶ意味と意義について考える。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連して、 Semester内の講義の全体像を把握すると共に、政治学を学ぶ意味と意義を認識できる。	
	事前学修	教科書序章を読む。	120分
	事後学修	シラバスの記載内容およびガイダンスでの説明をふりかえり、自分の学習計画と他の履修科目との関係について検討する。	120分
2	政治とは何か	政治を「集合的意思決定」として理解しつつ、その特徴を権力と公共性の立場から概観する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連して、授業内容に関する政治学の基本知識について適切に理解し、説明できる。	
	事前学修	教科書第1章を読む。	180分
	事後学修	配付プリントを読み直す。	120分
3	公共の利益	政治において用いられる公共の利益概念を類型化し、それぞれの特徴を概観する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連して、授業内容に関する政治学の基本知識について適切に理解し、説明できる。	
	事前学修	教科書第2章を読む。	180分
	事後学修	配付プリントを読み直す。	120分
4	自由主義	自由主義の思想的特徴を概観したうえで、社会契約・市場経済の論理を学ぶ。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連して、授業内容に関する政治学の基本知識について適切に理解し、説明できる。	
	事前学修	教科書第3章を読む。	180分
	事後学修	配付プリントを読み直す。	120分
5	民主主義	民主主義の思想的特徴を概観したうえで、有権者の合理性やポピュリズム現象について検討する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連して、授業内容に関する政治学の基本知識について適切に理解し、説明できる。	
	事前学修	教科書第4章を読む。	180分
	事後学修	配付プリントを読み直す。	120分
6	権力分立	権力機構の分割という考え方を、権力論および三権分立論の再検討とともに概観する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連して、授業内容に関する政治学の基本知識について適切に理解し、説明できる。	
	事前学修	教科書第5章を読む。	180分
	事後学修	配付プリントを読み直す。	120分

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。

回数	テーマ	内 容	
7	議会	近代民主主義が採用する代議制の特徴を代表観の複数の類型とともに説明する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連して、授業内容に関する政治学の基本知識について適切に理解し、説明できる。	
	事前学修	教科書第6章を読む。	180分
	事後学修	配付プリントを読み直す。	120分
8	執政部	議院内閣制と大統領制の制度的違い、および行政国家化のもとでの執政権について検討する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連して、授業内容に関する政治学の基本知識について適切に理解し、説明できる。	
	事前学修	教科書第7章を読む。	180分
	事後学修	配付プリントを読み直す。	120分
9	官僚	行政政府の主要アクターである官僚（制）の機能を、歴史的経緯も交えつつ概観する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連して、授業内容に関する政治学の基本知識について適切に理解し、説明できる。	
	事前学修	教科書第8章を読む。	180分
	事後学修	配付プリントを読み直す。	120分
10	選挙	様々な選挙制度がもつメリット・デメリットを確認し、有権者の投票行動の分析モデルを提示する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連して、授業内容に関する政治学の基本知識について適切に理解し、説明できる。	
	事前学修	教科書第9章を読む。	180分
	事後学修	配付プリントを読み直す。	120分
11	政党	現在の議会政治において主要な役割を果たす政党を組織化の論理の観点から論じる。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連して、授業内容に関する政治学の基本知識について適切に理解し、説明できる。	
	事前学修	教科書第10章を読む。	180分
	事後学修	配付プリントを読み直す。	120分
12	団体	団体政治の性質とその是非を、多元主義およびコーポラティズムの区別とともに検討する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連して、授業内容に関する政治学の基本知識について適切に理解し、説明できる。	
	事前学修	教科書第11章を読む。	180分
	事後学修	配付プリントを読み直す。	120分

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。

回数	テーマ	内 容	
13	中央地方関係	権限配分および資源配分の観点から、現代日本の中央地方関係を概観する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連して、授業内容に関する政治学の基本知識について適切に理解し、説明できる。	
	事前学修	教科書第12章を読む。	180分
	事後学修	配付プリントを読み直す。	120分
14	国際関係	主権国家体制の成立を歴史的に跡づけながら、グローバル化時代の国際政治現象を紹介する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連して、授業内容に関する政治学の基本知識について適切に理解し、説明できる。	
	事前学修	教科書第13章を読む。	180分
	事後学修	配付プリントを読み直す。	120分
15	期末総括	これまでの授業内容を総括する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連して、 Semester内の講義の全体像を総括できる。	
	事前学修	配付プリント全体を振り返る。	120分
	事後学修	授業全体を振り返る。	120分